

# ロシアと日本——インスピレーションから相互理解へ Россия-Япония: от вдохновения к взаимопониманию

場所：東京外国語大学 総合文化研究所（422 教室）

使用言語：ロシア語

9/24 火  
14:00-16:30

ゴリキー文学大学学長、作家

**Алексей Варламов** アレクセイ・ワルラモフ  
ミハイル・ブルガーコフ——運命からの逃走

東京外国語大学講師

**Саато Такаянаги** 高柳聡子  
極東の作家アレクサンドル・ベルイフの作品における東洋的世界観

東京外国語大学講師

**Юя Судзуки** 鈴木佑也  
都市におけるメガストラクチャー——  
大阪万博(EXPO'70)におけるメタボリズムグループと  
NERグループの建築案分析

日本学術振興会特別研究員PD

**Кана Мацуэда** 松枝佳奈  
二葉亭四迷とゴンチャロフの小説——  
記事「露西亜文学談(ガンチャロフの小説)」と  
ドブリューボフ「オブローモフ主義とは何か」の分析



1927年に日本で開催された新ロシア美術展覧会懇親会の際の写真  
(左端下はD.アルキン、右から二番目下は芥川)

ラウンドテーブル

9/25 水  
14:00-16:30

モスクワ大学ロシア語ロシア文化研究所副所長

**Валерий Частных** ワレリー・チャースヌイフ  
ロシアと日本の文学における民族的なものど全人類的なもの

東京外国語大学教授

**Кёко Нумано** 沼野恭子  
ボリス・アクーニンの作品における日本モチーフ

東京外国語大学講師

**Такаюки Сато** 佐藤貴之  
ドストエフスキーと勅使河原三郎——  
現代日本における『白痴』舞台化の試み

東京外国語大学院生

**Екатерина Назаренко** カチャリーナ・ナザランカ  
『アンナ・カレーニナ』から「新しい女」へ——  
トルストイの小説が有島武郎に与えた影響

東京外国語大学院生

**Мария Прохорова** マリア・プロホロワ  
ロシアと日本の文化をつなぐ渡し舟としてのユーモアの可能性

東京外国語大学院生

**Аяка Ёкояма** 横山綾香  
宝塚劇場におけるロシア表象——105年の歴史より

主催：東京外国語大学 総合文化研究所  
共催：モスクワ大学  
後援：日本ロシア文学会

科研費(B)「ロシア・ウクライナ・ベラルーシの交錯——東スラヴ文化圏の領域横断的研究」(代表：沼野恭子、18H00656)により開催される。